

新型コロナウイルス感染症患者の発生について（栃木県 286 例目（本市 117 例目））【第 2 報】

令和 2 年 8 月 22 日

本市において、本日（8 月 20 日）16 時頃に、市衛生環境試験所の検査により、新型コロナウイルスに感染した患者が確認されました。

新型コロナウイルス感染症の患者の発生が確認されたのは、県内では 286 例目（本市 117 例目）です。

本件について、積極的疫学調査等の概要についてお知らせいたします。

※今回発表の部分は下線のとおり

【公表の目的】

感染症のまん延を防止し、感染症による健康リスクが個人や社会に与える影響を最小限にするために感染症の発生状況等に関する情報を積極的に公表する必要があるため、以下のとおり公表させていただきます。

【患者の概要】

1 年代：40 代（栃木県 236 例目（本市 94 例目）、栃木県 242 例目（本市 97 例目）の同僚）

2 性別：女性

3 居住地：上三川町

4 症状、経過

8 月 17 日（月）～18 日（火） 自宅にて過ごす。

8 月 19 日（水）【発症日】 37.5 度の発熱、軽い咳、倦怠感。

8 月 20 日（木） 市内医療機関（帰国者・接触者外来）で検体を採取。

市衛生環境試験所で PCR 検査を実施。

16 時頃 陽性が判明。

入院調整中。

5 行動歴

8 月 9 日（日）～16 日（日） 自宅にて過ごす。外出は買い物程度。

※ 移動は自家用車を使用し、外出時はマスクを着用。

6 濃厚接触者等

・ 濃厚接触者については、現時点で夫と子（2 名）。8 月 22 日の PCR 検査の結果、3 名の陰性を確認。

・ 市内医療機関については、適切な感染防御対策を講じていることから、濃厚接触者に当たる者はいない。

7 公表の考え方について

- ・ 感染症患者の発表に当たっては、感染症のまん延防止に必要な情報と患者のプライバシーのバランスを図る必要があると考える。
- ・ 感染症患者が他者に当該感染症を感染させる可能性がない時期の行動歴等については、注意喚起に資するために必要な範囲で公表することとした。